

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 23 年 5 月 19 日 (2011.5.19)

【公表番号】特表 2010-522774 (P2010-522774A)
 【公表日】平成 22 年 7 月 8 日 (2010.7.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-027
 【出願番号】特願 2010-501409 (P2010-501409)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)
 A 6 1 P 27/02 (2006.01)
 A 6 1 P 9/00 (2006.01)
 A 6 1 P 9/10 (2006.01)
 A 6 1 K 31/573 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/06
 A 6 1 P 27/02
 A 6 1 P 9/00
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 K 31/573
 A 6 1 P 43/00 1 2 1
 A 6 1 K 37/02

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 3 月 25 日 (2011.3.25)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

治療上有効な量の (i) 少なくとも 1 つの抗血管形成化合物と (i i) 少なくとも 1 つの
 コルチコステロイドとを含んでなる、組み合わせ物。

【請求項 2】
 前記抗血管形成化合物が、免疫抑制化合物である、請求項 1 に記載の組み合わせ物。

【請求項 3】
 前記免疫抑制化合物が、カルシニュリン阻害剤および m T O R 阻害剤からなる群から選
 択される、請求項 2 に記載の組み合わせ物。

【請求項 4】
 前記抗血管形成化合物が、V E G F を阻害する化合物である、請求項 1 に記載の組み
 合わせ物。

【請求項 5】
前記カルシニュリン阻害剤が、シクロスポリンである、請求項 3 に記載の組み合わせ物

。 。
 【請求項 6】
 前記カルシニュリン阻害剤が、シクロスポリン A である、請求項 3 に記載の組み
 合わせ物。

【請求項 7】

眼科的に適合する溶媒成分をさらに含んでなる、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 8】

前記抗血管形成化合物が、約 10 % 以下の量で存在する、請求項 1 に記載の組み合わせ物。

【請求項 9】

前記抗血管形成化合物がシクロスポリン A であり、その濃度が約 0 . 001 % ~ 約 0 . 05 % 間である、請求項 1 に記載の組み合わせ物。

【請求項 10】

前記コルチコステロイドが約 0 . 01 % ~ 約 4 % の量で存在する、請求項 1 に記載の組み合わせ物。

【請求項 11】

0 . 012 % の酢酸プレドニゾロンと 0 . 05 % のシクロスポリンを含む、請求項 1 に記載の組み合わせ物。

【請求項 12】

同時もしくは連続投与、または経時的交互投与のための、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。

【請求項 13】

血管形成媒介性の眼科的疾患または病気の治療に用いるための、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の組み合わせ物。